

令和6年

目黒区教育委員会

第41回定例会会議録

(令和6年12月24日開催)

第41回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 令和6年12月24日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会教育長	関根義孝
	教育委員会教育長職務代行者	片山覚
	教育委員会委員	若井田正文
	教育委員会委員	松村眞理子
	教育委員会委員	高橋智佳子

出席職員	教育次長	樋本達司
	教育政策課長	高橋直人
	学校統合推進課長	西原昌典
	学校運営課長	関真徳
	学校I C T課長	藤原康宏
	学校施設計画課長	岡英雄
	教育指導課長	寺尾千英
	教育支援課長	末木顕子
	統括指導主事	鈴木将大
	統括指導主事	佐藤泰之
	生涯学習課長	斎藤洋介
	八雲中央図書館長	坂本祐樹

書記	小見哲一
	松園拓人

(議事日程)

日程第 1	報告事項	令和 7 年度組織改正（第一次）及び職員数内内示について
日程第 2	報告事項	令和 6 年度小・中学校卒業式祝辞について（案）
日程第 3	報告事項	個人情報が記載された書類の紛失について
日程第 4	報告事項	令和 6 年度目黒区手をつなぐ親の会と教育委員会の懇談会の実施結果について
日程第 5	報告事項	目黒区生涯学習実施推進計画（令和 4 年度～令和 8 年度）の進捗状況について
日程第 6	報告事項	令和 6 年度学級閉鎖等の状況（12 月 20 日現在）

資料配付

- ・令和 7 年 2 月行事予定表
- ・鷹番小建替 N E W S 第 6 号の発行

(午前9時30分開会)

○教育長 令和6年第41回目黒区教育委員会定例会を開会します。本日の欠席委員、欠席職員はいません。署名委員は高橋委員です。
それでは、日程第1を議題とします。

(日程第1 令和7年度組織改正(第一次)及び職員数内内示について(報告事項))

○教育政策課長 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はありますか。
特にないようですので、この報告を受けました。
次に、日程第2を議題とします。

(日程第2 令和6年度小・中学校卒業式祝辞について(案)(報告事項))

○統括指導主事 (資料により説明)

○教育長 ただいま事務局から説明がありましたとおり、今後の予定については、今回と、年明けになりますが次回の2回で、主題、題材の検討を行います。

題材については、小・中学校で4つずつ示されていますが、本日はそれぞれ2つ程度に絞り込み、次回1つに決定したいと思います。

そして、第3回と第4回で、決定した題材について、主題を踏まえて文案の協議を行い、第5回には教育委員会として文案を決定します。

なお、この祝辞は、教育委員会と区長の連名になりますので、最終的に区長の確認をいただいたうえで決定となります。

このようなスケジュールで進めていきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(各委員同意)

○教育長 それでは、この予定に沿って進めていきます。
本日は事務局から小学校、中学校とも題材4例が提示されていますので、委員の皆様から題材を2つずつに絞り込むための

ご意見をいただきたいと思います。もし、それ以外に題材があれば、そのご提案もいただきたいと思います。

ちなみに、過去の主題と題材についての資料をご覧いただくと分かりますが、令和元年度から令和4年度までは、小・中学校で同じ題材になりました。それぞれ書きぶりは変えてますが、最終的に同じ題材となっています。昨年度、令和5年度については、小・中学校でそれぞれ違う題材になりました。

それでは、委員の皆様から順番に、ご質問も含めて主題や題材についてご意見、ご提案をいただきたいと思います。

○委員

第一印象としては、やはり小学校の祝辞は夢がある題材が良いと思いました。医療と新札発行の題材も良いとは思いましたが、私は新幹線の題材の方が良いと思いました。これからも進化していくすばらしい技術であり、今後リニアも開通することを踏まえると、夢があって良いのではないかと思いました。また、オリンピック・パラリンピックの題材も良いと思いました。子どもたちも興味深く観戦したのではないかと思います。

続いて中学校ですが、花火の題材は夢があり、最も良いと思いました。また、技術のことを考えると2次元コードの題材も良いと思いました。さらに、東京オリンピックの際に作成され、そこから世界中に広がったピクトグラムの題材も良いと思いました。一方で核兵器廃絶を訴え続けたことによるノーベル平和賞受賞の題材は、様々な思想や利害関係が影響している可能性もあると思いますので、卒業式の祝辞の題材としてはあまりふさわしくないのではないかと思いました。そのため、私の第1候補は花火、第2候補はピクトグラムです。

○委員

まず小学校について、新札発行と新幹線の題材には少し疑問を持ちました。たしかに日本のお札は非常に精巧で偽造防止の技術力が高く、国民も新札が発行されるとわくわくすると思います。しかし、国際的に見ると、今後はデジタル通貨等がさらに普及していくことが予想され、この日本の新札発行に対しても、まだお札に頼っているのかというような意見があったというニュースを見ました。そのため、新札発行の題材はあまり適さないのではないかと思いました。また、新幹線の題材についてですが、たしかに日本の新幹線の技術は非常に高く、特に安全性、正確さという点で国際的にも群を抜いていると思います。ただし、今の日本の状況を見ると、リニア中央新幹線の工事が

遅れているなど、様々な点からこのタイミングで取り立てて話題にするものではないと思いました。

一方で、これから伸びていく産業の1つに、やはり宇宙産業があると思います。日本の宇宙産業、特にロケットは、少し停滞しているところもありますが、先日H3ロケットの打ち上げに成功しました。その陰では、コストを抑えつつ技術を結集して打ち上げるために、計画を推進した統括の方が大変苦労されたという話を随分聞きました。私はその統括の方が言っていた、人間のチームワークがロケットをつくるんだという話が大変印象に残りました。そのため、新札発行や新幹線よりもロケットを題材とした方が良いと思いました。

また、中学校ではピクトグラムと2次元コードの題材が非常に良いと思いました。その他の題材についてですが、まず花火は本当に日本の伝統文化なのでしょうか。先日もたまたま海外の花火の様子がテレビのニュースで取り上げられていましたが、花火は日本だけで発展したものなのでしょうか。そもそも火薬は中国から来たというような歴史もあると思います。花火は夏の風物詩で好きですが、私はピクトグラムと2次元コードの方が良いと思いました。また、2次元コードという単語を祝辞で発しても、子どもたちがピンとこない可能性もあると思いますので、QRコードなど、耳になじんだ言葉を入れてほしいと思いました。

○委員

各題材に様々な含蓄があり、それぞれ良さがあると思いますが、やはり祝辞は耳で聴いて分かりやすいことが大切だと思います。また、子どもたちがその場で聴いて学ぶといつても、全く知らない題材では集中力が落ちてしまうことが心配されるため、そのような点を踏まえて選びました。

中学校で挙げられているノーベル平和賞の題材は、ノーベル賞が非常に輝かしい賞であること、ニュースでもかなり取り上げられたことから、小・中学校ともこの題材でも良いのではないかと思いました。先ほど別の委員から卒業式の祝辞の題材としてはあまりふさわしくないのではないかという意見も出ましたが、核兵器そのものが是か非かということではなく、そのような非人道的な結果をもたらした原爆について、廃絶を訴え続けた活動に焦点を当ててこの題材を取り上げたらどうかと思いました。

それ以外では、小学校はオリンピック・パラリンピックの題材が、子どもたちもテレビのニュースでよく見ていたと思うので、分かりやすいのではないかと思いました。また、コロナやインフルエンザなど、現在感染症が非常に流行っていますので、それに対応するワクチンを開発したという意味で、北里柴三郎の医療の題材もふさわしいと思いました。

中学校については、先ほど述べたノーベル平和賞受賞のほかには、やはり2次元コードが普段の生活でもよく利用されていて分かりやすいのではないかと思いました。

○委員

小学校の題材としては、子どもたちにとって最も身近なオリンピック・パラリンピックが良いと思いました。一方で、新札発行の題材は、今ひとつ実感が湧かない子どももいるのではないかと思いました。私の子どもは現在小学4年生ですが、お札はたまに見るものというような認識を持っており、この新札の偽札防止技術がどれだけすごいかということを実際に透かして見せた時も、そこまで興味・関心がないような様子でした。そのため、新札発行の題材を選ぶ場合は、もう少し別の視点から文案を作成した方が良いのではないかと思いました。

中学校については、委員の皆さんのが2次元コード、QRコードの話をされていましたが、私もこの題材が最も良いと思いました。最近はバーコード決済が当たり前になってきている時代であり、児童・生徒もスマートフォンで2次元コード決済により買い物をした経験があるのではないかと思います。また、1994年に日本で初めて世に出たということで、保護者にとっても驚きのある内容になると思いました。それ以外では、中学校でいうと、ピクトグラムの題材が良いと思いました。ピクトグラムは、人の動作等を簡略化し、デフォルメしたものであり、駅構内の案内表示など、子どもたちにとっても身近なものだと思います。また、ピクトグラムはアニメ文化などともつながりがあるものだと感じており、海外の写実的な表現に対して、日本のデフォルメした表現という特徴が出ていると思いました。

小学校はオリンピック・パラリンピック、中学校は2次元コードとピクトグラムの題材が良いと思いました。また、ピクトグラムの題材については、小学校で話しても良いのではないかと思いました。

○教育長

順番にご意見をいただきました。ほかに付け足したいご意見

等ありましたら伺いたいと思いますが、よろしいでしょうか。それではご意見をまとめますと、中学校は多くの方からピクトグラムと2次元コード、この2つの題材を挙げていただきました。また、小学校のほうは、オリンピック・パラリンピックの題材を多く挙げていただき、その他は意見が分かれました。たしかに、今回これらの題材を出すに当たり、率直に言って少し悩ましいところがありました。例えば、新札発行の題材では、キャッシュレスの時代が来ている中の話であり、新幹線の題材でいうと、リニア開通の話などがすぐ後に控えていること、またノーベル平和賞についても、代表団の方から若干政治的な発言が出されたりしたということで、それぞれ悩みながら提示したところがあり、各委員の方からもご指摘をいただきました。また、宇宙産業を題材にしてはどうかというご提案もありましたが、実は検討の段階では宇宙産業に係る題材も出ていました。しかし、最近失敗例がよく報道されているため、そのような点も踏まえて今回は題材にしなかったという経緯もあります。いずれにしろ本日は題材を2つに絞り込むということですので、もう1つとしては北里柴三郎の医療の題材はいかがでしょうか。

(各委員同意)

○教育長

それでは、小学校については「時代とともに変化を遂げるオリンピック・パラリンピック」、「世界の医療を発展させた北里柴三郎から学ぶ」、中学校については「国際化する社会の中で進化を続けるピクトグラム」、「知恵とアイデアで生み出された国産2次元コード」のそれぞれ2つに絞り、次回1つに決定することによろしいでしょうか。

(各委員同意)

○教育長

それでは、それぞれこの2つの題材を候補として残し、次回、年明けになりますが、小学校、中学校でどちらの題材とするか、検討を行っていただくこととします。以上で、この報告を受けました。

次に、日程第3を議題とします。

（日程第3 個人情報が記載された書類の紛失について（報告事項））

○教育支援課長 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はありますか。

特にないようですので、この報告を受けました。

次に、日程第4を議題とします。

（日程第4 令和6年度目黒区手をつなぐ親の会と教育委員会の懇談会の実施結果について（報告事項））

○教育支援課長 (資料により説明)

○教育長 この件についてご質問等はありますか。

特にないようですので、この報告を受けました。

次に、日程第5を議題とします。

（日程第5 目黒区生涯学習実施推進計画（令和4年度～令和8年度）の進捗状況について（報告事項））

○生涯学習課長 (資料により説明)

○教育長 生涯学習推進協議会は、どのような構成員からなり、どのような役割を持った会議体なのかについて、補足説明をお願いします。

○生涯学習課長 まず推進協議会の構成員についてですが、こちらは学識経験者の方や、区内の関係機関、社会教育関係団体から選出された方、それから社会教育関係団体を除く例えば住区住民会議の方、女性団体の連絡会などの関係団体の方、また区内の教育機関の方、その他には公募区民という構成になります。なお、幹事としてこういった計画に掲げる事業の所管をしている区民生活部長、健康福祉部長、それから教育次長が出席しています。

また、この協議会の位置づけについてですが、どのような方針で生涯学習実施推進計画を改定していくのか、内容に掲げていくのかといったことを協議する場となります。実施計画の改定がない時期については、区の取組の進捗状況について報告しています。ご意見をいただき、それを所管へフィードバックしています。

○教育長 その他ご質問等はありますか。

特にないようですので、この報告を受けました。
次に、日程第6を議題とします。

(日程第6 令和6年度学級閉鎖等の状況(12月20日現在)(報告事項))

○学校運営課長 (資料により説明)
○教育長 この件についてご質問等はありますか。
特にないようですので、この報告を受けました。

○資料配付
・令和7年2月行事予定表
・鷹番小建替NEWS第6号の発行

○教育長 その他なにかありますか。
特にないようですので、以上で本日の定例会を閉会します。

(午前10時46分閉会)